

第83回 応用物理学会秋季学術講演会

半導体を用いた量子情報技術の最前線

シリコンやGaAsから、ダイヤモンドやSiCなどのワイドギャップ半導体まで、半導体はエレクトロニクスやフォトニクスだけでなく量子技術の進展にも大きく貢献しています。

本シンポジウムでは、量子コンピューティング、量子中継、量子センサなど、半導体を活用した量子技術の最近の進展について議論します。また、関連分野で活躍する若手研究者から、現在の研究と将来展望に加えて、次世代を担う大学院生らへのメッセージも述べてもらう予定です。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

<招待講演者（敬称略・講演タイトルはいずれも仮題）>

- ・森 貴洋(産総研) シリコン量子ドットを用いた量子情報技術の進展
- ・大岩 顕 (大阪大) 化合物半導体量子ドットを用いた量子ビット、量子中継技術
- ・大島 武 (量研機構) SiCの量子技術応用の可能性
- ・柏崎 貴大(NTT) 連続量光量子コンピュータに向けた光源技術開発と集積化への挑戦
- ・関口 雄平 (横国大) ダイヤモンドにおける幾何学的スピン制御と量子中継への応用
- ・正直 花奈子 (三重大) 半導体結晶成長技術で挑む量子技術の展開
- ・松田 信幸 (東北大) 半導体光回路を用いた量子情報技術
- ・米田 淳 (東工大) シリコン量子ビット

日時 2022年9月22日(木)13:30~

会場 ハイブリッド開催(東北大学&オンライン)

大分類 13 半導体

企画/ 量子情報工学研究会
協力/ インダストリアルチャプター
横浜国立大学・量子情報研究センター

世話人/
岩本敏(東大)
河口研一(富士通)
小坂英男(横国大)
廣川真男(九大)
佐藤信太郎(富士通)